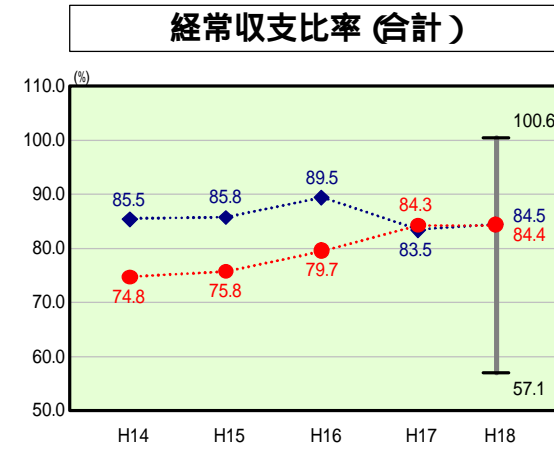


# 歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福島県 国見町

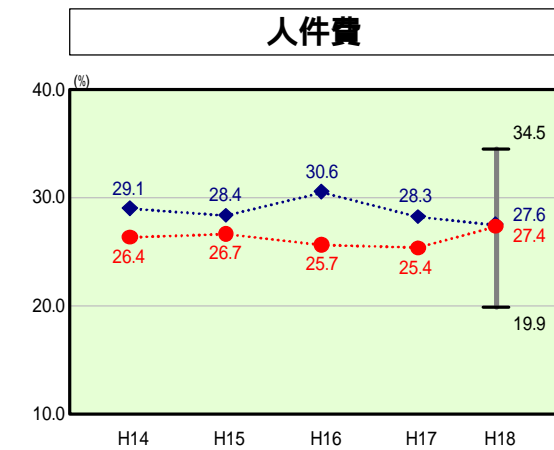
## 経常収支比率の分析



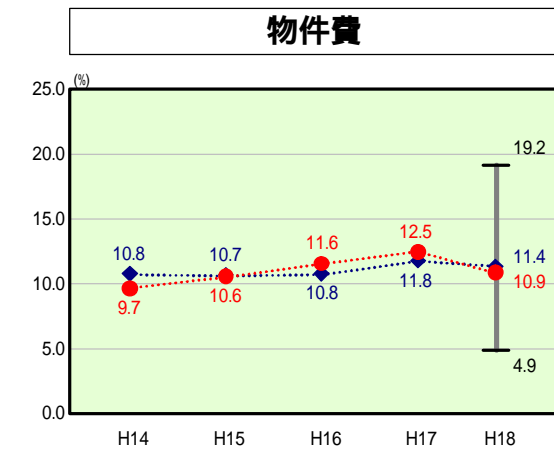
当該団体値 ●  
類似団体内平均値 ◆  
類似団体内最大値 T  
類似団体内最小値 L

人口	10,760人(H19.3.31現在)
面積	37.90 km <sup>2</sup>
歳入総額	3,917,137千円
歳出総額	3,812,905千円
実質収支	103,818千円

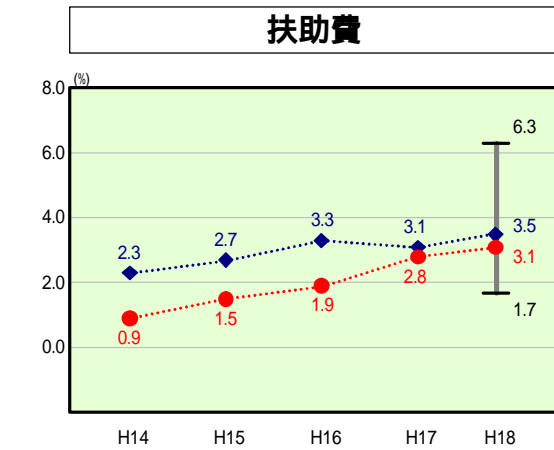
H18類似団体内順位 16/54  
全国市町村平均 90.3  
福島県市町村平均 87.9



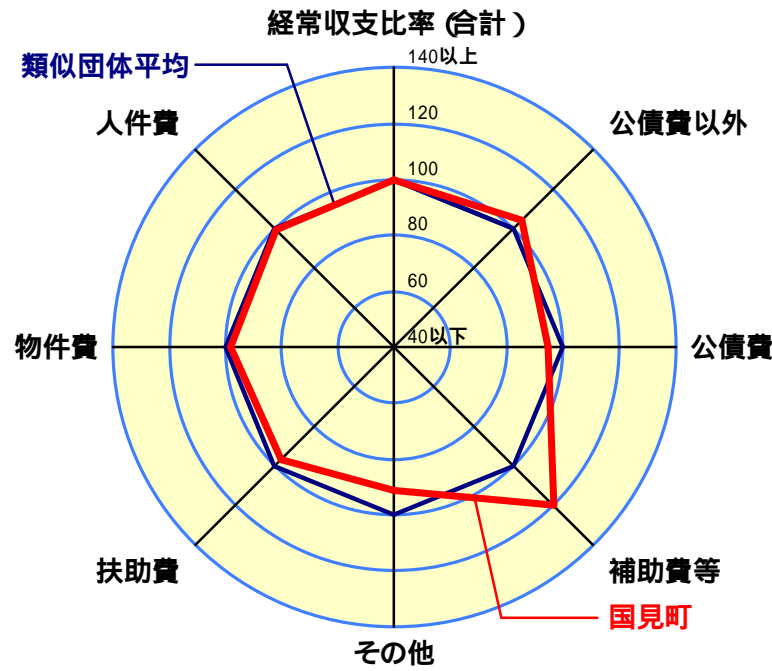
H18類似団体内順位 22/54  
全国市町村平均 28.2  
福島県市町村平均 27.2



H18類似団体内順位 25/54  
全国市町村平均 12.9  
福島県市町村平均 13.0



H18類似団体内順位 22/54  
全国市町村平均 8.6  
福島県市町村平均 6.3



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

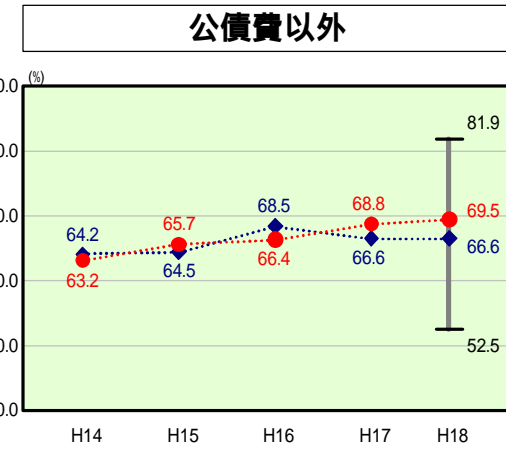
### 分析欄

経常収支比率：扶助費・公債費の増加により上昇している。公債費のピークが平成22年度の見込みであり、町税収入等の伸び悩みの中、今後も上昇が予想される。新たな起債発行の抑制や、財政収支の状況により積極的な繰上償還を次年度以降の償還額の減少に努めている。

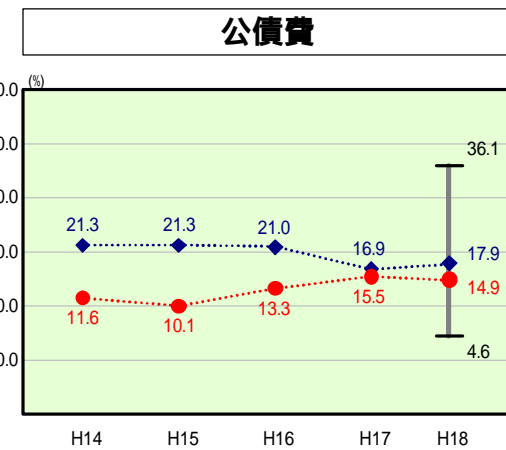
人件費・公債費：人件費に係る経常収支比率は類似団体平均と比較すると低くなっているが、公営企業会計の人件費に充てる繰出金といった人件費に準ずる費用を合計した場合の人口1人当たりの歳出決算額は類似団体平均を上回っており、今後はこれらも含めた人件費関係経費全体について、抑制していく必要がある。

また公債費については、公営企業債の元利償還金に対する繰出金などの準元利償還金を含めたベースでは、人口1人当たり決算額が類似団体平均を上回っているが、これは公立藤田総合病院に対する負担金が伸びているためである。町の公債費のピークは平成22年度となると見込まれ、それまでは非常に厳しい財政運営となることが予想される。そのため、重点事業の選別により、地方債の新規発行を抑制することとしている。

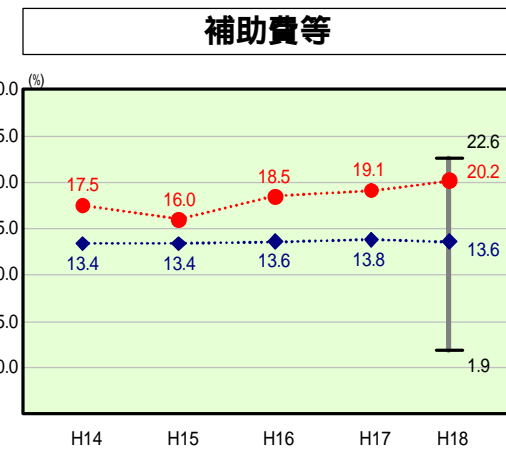
普通建設事業費：普通建設事業費の推移をみると、決算額の対前年比の減少率では、類似団体平均を上回っており、歳出削減への取り組みにおいては結果を出している。今後も税収の大幅な増加が見込めない状況であり、また、起債制限比率及び実質公債費比率が上昇傾向にあることから引き続き普通建設事業費の抑制に努める。



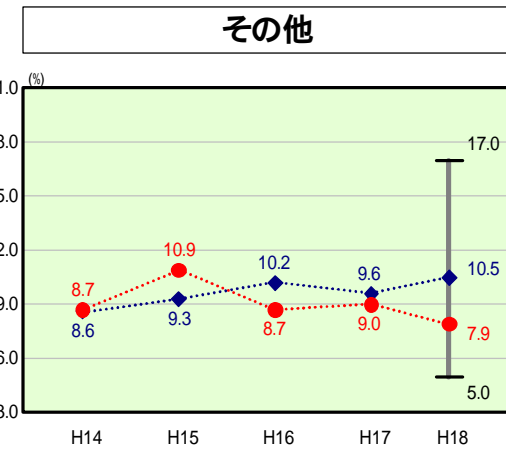
H18類似団体内順位 33/54  
全国市町村平均 70.5  
福島県市町村平均 68.5



H18類似団体内順位 15/54  
全国市町村平均 19.8  
福島県市町村平均 19.4



H18類似団体内順位 51/54  
全国市町村平均 10.2  
福島県市町村平均 9.8



H18類似団体内順位 8/54  
全国市町村平均 10.6  
福島県市町村平均 12.2